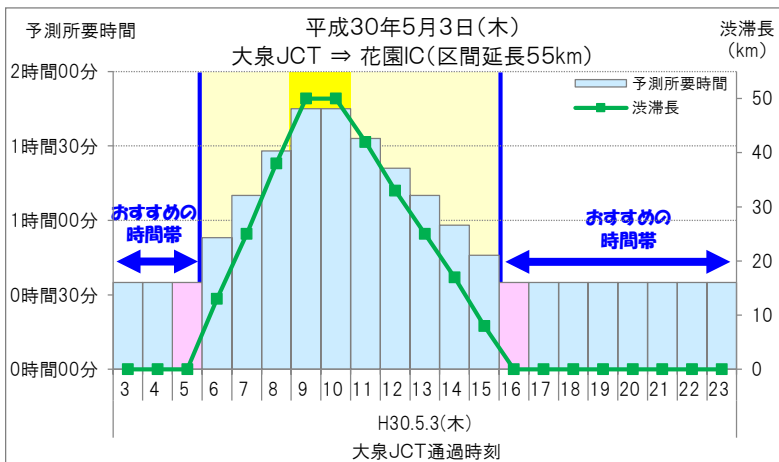


【別紙3】 特に長い渋滞の回避例

①5月3日(木) E17関越自動車道(下り線)花園IC付近を先頭とする渋滞[最大50km]

- ◆ 大泉JCT → 花園IC区間を走行する場合、渋滞のピークは9～10時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間45分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 大泉JCTを5時以前または16時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

位置図



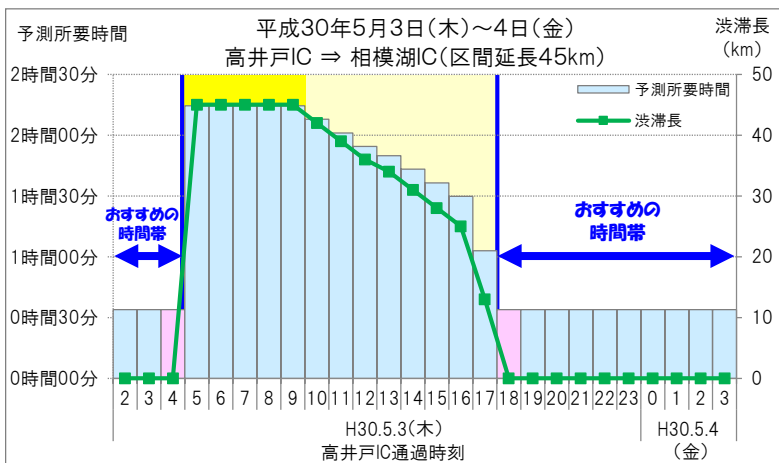
◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

花園IC付近では下り坂から上り坂に変わるサグ部で速度低下が発生し易くなっています。お客さまにはご迷惑をおかけしておりますが、渋滞緩和に向け、付加車線設置工事を推進中です。(H30年度完成予定)

②5月3日(木) E20中央自動車道(下り線)相模湖IC付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 高井戸IC → 相模湖IC区間を走行する場合、渋滞のピークは5～9時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間15分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 高井戸ICを4時以前または18時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

位置図

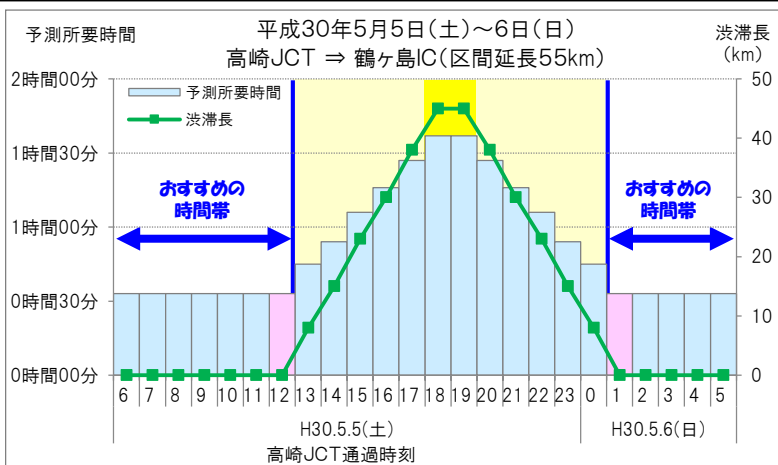


◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

相模湖ICの2km手前付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

③5月5(土) E17 関越自動車道(上り線)高坂サービスエリア付近を先頭とする渋滞〔最大45km〕

- ◆ 高崎JCT → 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは18～19時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間35分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 高崎JCTを12時以前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約35分程度と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

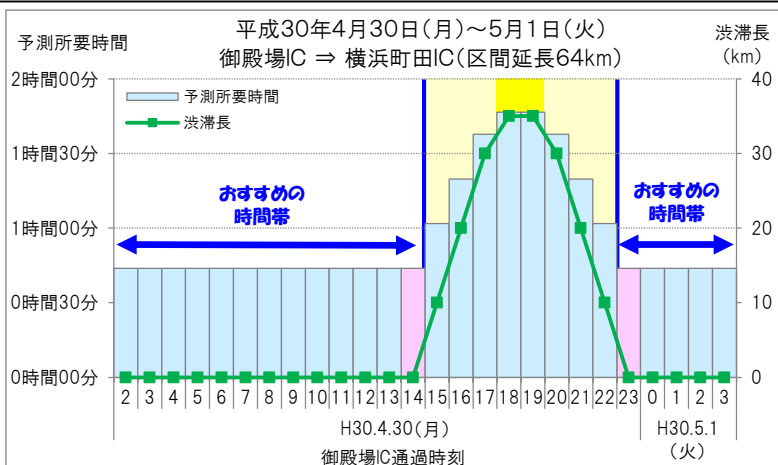


- ◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下、SA部の合流

この横断幕の付近は無意識のうちに速度が低下しやすくなっています。渋滞の原因となるためご注意ください。
また、高坂SAをご利用のお客さまは本線合流後、渋滞予防のためしばらく左車線のキープをお願いします。

④4月30日(月) E1 東名高速道路(上り線)大和トンネル付近を先頭とする渋滞〔最大35km〕

- ◆ 御殿場IC → 横浜町田IC区間を走行する場合、渋滞のピークは18～19時で、渋滞がない場合に比べ約2倍(約1時間45分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 御殿場ICを14時以前または23時以降に通過する場合の所要時間は約45分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



- ◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

大和TN手前付近は下り坂から上り坂に変わるサグ部のため無意識のうちに速度が低下してしまいます。表示板や横断幕で速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。